

3Dプリンターによる3D模型とは

● 日頃使用していますカラープリンターと基本的には同じで、カラープリンターは紙として出力されますが、3Dプリンターはモデルそのものが**立体として出力**されるものです。



● 精巧で美しいフルカラーモデルを制作します

継ぎ目が無く非常にリアルな表現が可能です。

● テクスチャー表現が可能です

テクスチャーの表現が可能ですので、モデリング作業が楽になります。

● 素材は石膏ベースで、丈夫で長期保存が可能です

石膏ベースのパウダーを固めながら積層しますので、一般的なスチレンボード製の模型と違い重量感のあるしっかりした模型になります。

● 住民説明・検討会には非常に有効なツール

住民説明・検討会等では、実際に手にとって見る事ができるので、短時間で計画の全体像が把握でき、会議の進行がスムーズになります。

● 用途は無限です∞

河川構造物、橋梁、道路、公園、区画整理、地形等々様々なシーンで活用が可能です。アイデア次第で使い方は無限です。

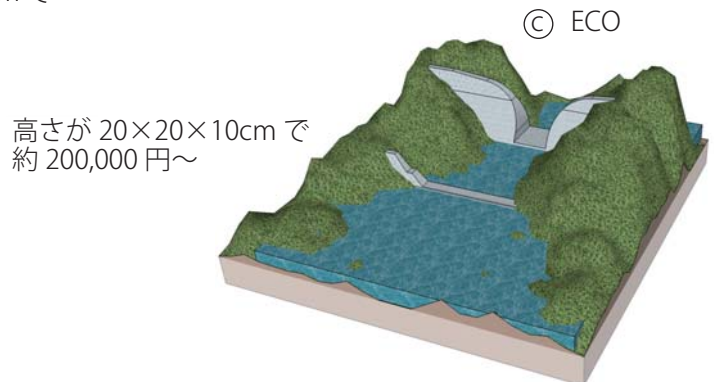
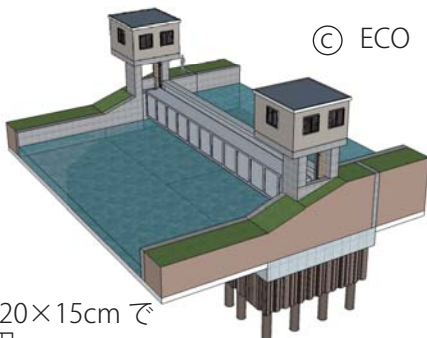
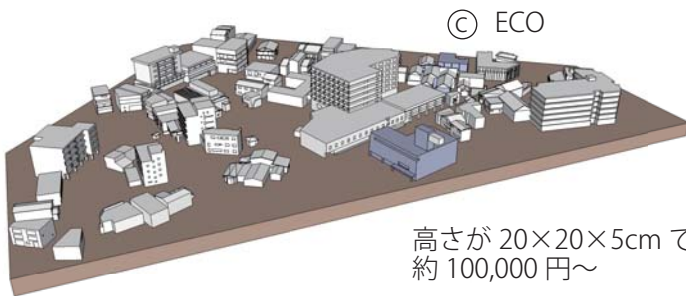
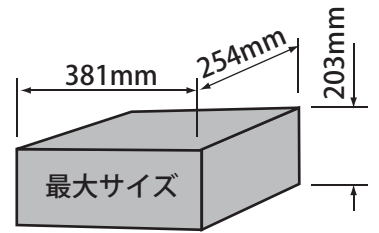
● 造形サイズと価格

おおむね A4 サイズと考えてください。ワイヤーや樹木の細かい部分は再現ができない場合があります。

価格的には、

約 250×250×100mm：約 200,000 円……鳥瞰図

の作成を考えれば、経費的には安価になります。



具体的な使用例・・・→→→→ 予備設計

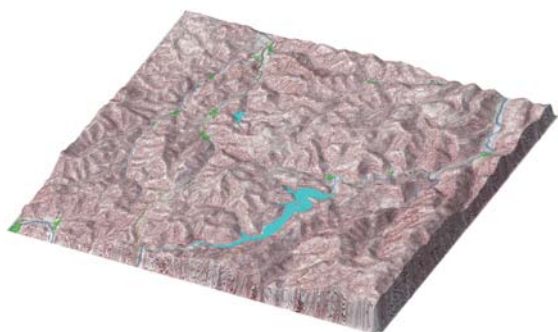


● 道路法線等の検討

山岳道路、市街地道路、河道法線等の検討の際には、周辺地形や施設の情報がわかりやすくなります。



国土地理院の25000に、標高50mメッシュデータを重ねると、リアルな地形情報が得られ3D植生図等に利用が可能です。比較的安価に作成することができます。



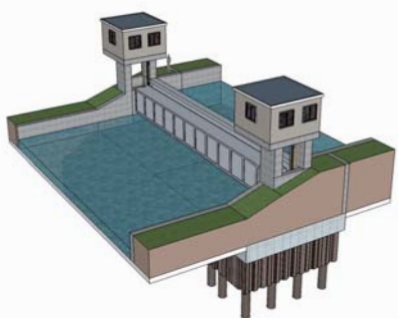
3DPDFが最適です



3D模型が最適です

● 土木構造物の検討

河川構造物、橋梁、道路、公園の比較検討の際には、概要がわかりやすくなります。



3DPDFが最適です

実施設計時には



3D模型が最適です

簡易版



着色×
テクスチャー×



30,000円～
(現地概査は別途)

普通版



着色○
テクスチャー×



100,000円～
(現地概査は別途)

精密版



着色○
テクスチャー○



200,000円～
(現地概査は別途)